

令和7年度（2025年度）江戸川区立清瀬第一小学校（算数）科第（2）学期							
年間指導計画 及び評価規準							
【知技】…知識技能 【思判】…思考判断 【主体】…主体的に学ぶ							
学年	月	単元名	評価項目	評価規準			
1学期	4	みんなで算数を始めよう！/ココアはいくつ	【知技】 問題解決の進め方を理解している。	【思判】 問題の条件に着目し、題に合う式を簡潔立てて考えたり表現したりしている。	【主体】 データを整理することに進んで関わり、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気づき生活や学習に活用しようとしている。		
			表とグラフ	【知技】 一元表や○を用いたグラフについて理解し、表したり読み取ったりすることが出来る。	【思判】 分類整理する観点に着目し、身のまわりの事象について表やグラフを用いて表し、数の大きさなどの特徴について考えている。	【主体】 データをわかりやすく整理し、表やグラフに表すことについて、目的意識をもって主体的に取り組んでいる。	
				たし算	【知技】 2位数＋2位数＝何十の加法や、1位数＋2位数で繰り上がりのある加法のひっ算が出来る。	【思判】 2位数の加法のひっ算のしかたについて、「10のまとまり」という見方を振り返り、ほかの数値の場合にも関心を広げ、次の問題解決につなげる。	【主体】 加法の計算のしかたについて、既習の計算などをもとに主体的に考えたり、加法を生活や学習に活用しようとしている。
					ひき算	【知技】 繰り下がりがない2位数の減法の計算のしかたを理解し、ひっ算が出来る。	【思判】 2位数の減法の計算のしかたとひっ算のしかたを関連づけて考えている。
	長さ	【知技】 長さの単位「m」について知り、単位の関係を理解し、長さについておよその見当をつけ単位を適切に選択して測定することができる。	【思判】 1cmより短い1mの長さをあらわす必要がある。cmより小さな単位で表すことを考えている。	【主体】 長さの測定に主体的に取り組み、生活や学習に活用しようとしている。			
		6	100より大きい数	【知技】 百の位について知り、3位数の読み方、表し方を理解し、書いたりよんだりすることができる。	【思判】 100までの数の既習事項やものの個数を実際に数える活動をもとに、3位数の表し方や比べ方を考えている。	【主体】 図を用いると場面や数量の関係が捉えやすくなることに気づき生活や学習に活用しようとしている。	
	7			たし算とひき算 時刻と時間	【知技】 百の位にくり上がる加法のしかたを理解し、100算が出来る。	【思判】 百の位にくり上がる加法の仕方を既習の計算や十進法位取り記数法による数の表し方などをもとに図や式などを用いて考えている。	【主体】 加法及び減法の計算のしかたについて、既習の計算などをもとに主体的に考えたり、加法及び減法を生活や学習に活用しようとしている。
		9	水のかさ		【知技】 時刻と時間の意味、時間の単位「時、分」と単位の関係を理解し、時刻や時間を表すことが出来る。	【思判】 時間の単位に着目し、短針や長針の動きをもとに日常生活における時刻や時間の求め方を考えている。	【主体】 時刻と時間の表し方を主体的に考えたり、生活や学習に活用しようとしている。
	2学期			11	三角形と四角形 かけ算	【知技】 かさの任意単位による測定の意味を理解している。	【思判】 かさの比較や測定について、長さの場合をもとにして、基準とする大きさを決めて数値化するしかたを考えている。
		かけ算九九作り	【知技】 三角形や四角形の意味や辺、頂点の意味を理解している。			【思判】 点と点を直線で結んでできた図形について、直線の本数に着目して分類し、その特徴を見出したり、構成のしかたを考えたりしている。	【主体】 三角形や四角形の特徴を調べたり、構成したりすることに主体的に取り組むとともに、身のまわりから図形を見つけようとなったり、長方形、正方形、直角三角形を数え数える活動を通してできあがる図形の実しさを感ずたりしている。
12			長いものの長さ 九九の表 はこの形 1000より大きい数 図を使って考えよう 1を分けて	【知技】 乗法の意味や式の表し方を理解している。	【思判】 乗法が用いられる場面を具体物や図などを用いて考え、表現するとともに、乗法の式を、具体的な場面に結び付けて考えている。	【主体】 乗法の意味や計算のしかたについて、累加や乗法に関して成立立つ簡単な性質を用いるなどして主体的に考えたり、乗法を生活や学習に活用しようとしている。	
		【知技】 九九表に2の段から5の段までの九九の答えを書くことが出来る。		【思判】 九九づくりの図を用いて、九九の答えの表し方を考えている。	【主体】 長さを比べたり測定したりすることに進んで関わり、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気づき、生活や学習に活用しようとしている。		
		【知技】 長さの単位「m」を知り、1m＝100cmの関係を理解している。		【思判】 大きな長さを表す必要から、cmより大きい単位で表すことが出来ることを考えている。	【主体】 長さの測定に主体的に取り組み、生活や学習に活用しようとしている。		
		【知技】 乗数と積の関係を理解している。		【思判】 九九表を見て、いつも成立立つ性質を見出し、それを確かめている。	【主体】 乗数に関して成立立つ性質に関心をもち、主体的に調べたりしようとしている。		